

(様式2 (1))

事業所名 グループホームりんりんの里

目標達成計画

作成日： 令和 8年 5月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	23 (12)	フェイスシートの活用につき追加事項の記載なし。	普段の生活の状況、ADL、IADL、生活歴、本人の思いや意向の把握し、それらを職員間で共有する。	左記の事項につき、新しく本人（家族）から聞き得た情報はすぐにフェイスシートの空欄に書き足す。	6ヶ月
2	26 (13)	介護計画に関し、現状変更に関する事項につき記載漏れがある。	記載漏れがないようにする。	例えば、職員間での協議の結果発生したケア方法の変更等について、事項に漏れがないよう記録に残す（第3表の活用）。また、その際Ns.等参加した関係者を明記する。関係者が会議に参加できない場合でも関係者からヒアリングしたことが分かるよう記録に残す。	12ヶ月
3					
4					
5					

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。